



タコや車の形をしたバルーンも登場



バーナーオン!!



ふわふわと空を舞う色とりどりのバルーン



大空高く飛び立ちます



競技フライトへ向け、出発準備



シャッターチャンスを狙うカメラマン

# 瀬戸内バルーンフェスティバル

瀬戸内の空を華やかに彩る



息をのむほど美しい幻想的なバルーンイリュージョン

千町平野に秋の終わりが近づくと、バルーンフェスティバルの季節が訪れます。吉井川河川敷と広大な千町平野という地の利を生かした、中・四国唯一の熱気球イベント「瀬戸内バルーンフェスティバル2005」。

吉井川河川敷で、11月19・20日の2日間開催されたバルーンフェスティバルは、全国から集まった28基の熱気球が瀬戸内の空に浮かび、約2万人の観客の目を楽しませました。

競技フライトは、地面に設けたターゲット目掛け、熱気球からマーカーを投下し、得点を競うもの。28基の熱気球が次々に大空に浮かび上がり、目的地を目指して出発です。色とりどりの熱気球が大空にふわふわと浮かぶさまに、道行く人も思わず足を止めて見とれていました。

早朝からバルーンをひと目見ようと訪れた皆さんは、その優雅なバルーンをカメラに収めていました。

市内や近隣市町村の障害者の皆さんを招待し、熱気球を通じた交流を図るハートフルデイや地上約30メートルの熱気球係留体験は、気球に親しむよい機会となっています。

西の空に夕日が沈むころ、会場の河川敷には人があふれます。熱気球が夜空を彩り、幻想的な世界を描き出すバルーンイリュージョンの始まりです。バーナーの炎に照らされ、夕闇の中熱気球がライトアップされるバルーンイリュージョンは、息をのむほどの美しさ。

「バーナーオン」の合図とともに一斉に照らし出された美しいバルーンに、会場のあちらこちらから歓声が上がりました。

瀬戸内市商工会主催の『せとうちイベント三昧』で瀬戸内市を訪れた岡山市の女性は、「どうしても見たかったので、来ました。素晴らしいですね。来年も友人を連れて、ぜひ見に来たいと思います」と感動していました。